

税

についての作文

国税庁と全国納税貯蓄組合連合会が共催で募集していた中学生の「税についての作文」で、角館中2年の佐藤月帆さんの作品『納税の義務について』が大曲税務署長賞、西明寺中3年の齋藤海音さんの作品『税金と私達の生活』が仙北市納税貯蓄組合連合会長賞を受賞しました。受賞作品を原文のまま紹介します。

大曲税務署長賞



「納税の義務について」
角館中2年 佐藤月帆

国民には納税の義務があるが、何に使われているのかよく分からない。消費税がなければ安く買い物ができるのと、いつも思っていた。しかし、税について調べてみると、私の家は税金によって助けられているということが分かった。

私の家は母子家庭であるため、市から「児童扶養手当」、「福祉医療費」を受給しているということを知り初めて知った。

このように、片親しかいない子供のためにいろいろな制度が設けられているということが分かった。今までは、何のために税金を納めているのか、どうして消費税を払わなくてはならないのかよく分からなかったが、世の中の役に立っているということが分かった。両親が揃っていたり、片親でも所得が多く、このような制度を利用しなくても生活をしていける人達にはあまり実感はないかもしれないが、世の中にはこの制度によって助けられている人が、たくさんいる。

か、どうして消費税を払わなくてはならないのかよく分からなかったが、世の中の役に立っているということが分かった。両親が揃っていたり、片親でも所得が多く、このような制度を利用しなくても生活をしていける人達にはあまり実感はないかもしれないが、世の中にはこの制度によって助けられている人が、たくさんいる。

私たち、中学生の一番身近にある税は消費税だ。消費税を払いたくない、なぜ消費税があるのかと思う人もいるだろう。私もそう思っていた。消費税パーセントは高いのではないかと思ひ、外国の消費税はどれくらいなのか調べてみた。一番高いのがデンマークで二十五パーセント。しかも、年収の約三分の一を税金で納めているそうだ。大変そうに思えるが、国民の負担が大きい分、国のサービスが充実している。たとえば、医療費も教育費も無料。しかも、出産費も無料で待機児童もなしで年齢に応じて国から子供手当が支給される。毎月の子

供手当で、ほとんど保育料がまかなえる。このような制度により、デンマークでは出生率が上がっている。日本は現在深刻な少子化問題を抱えている。デンマークのような制度を日本でも取り入れることが出来れば、少子化問題も改善されるのではないだろうかと思う。

税金を納める理由は、義務のほかに「健康で豊かな生活」を実現させるためである。デンマークの制度全てを取り入れることはできないかもしれないが、少しでも参考にできたらいいのではないだろうかと思う。

税金を納めるというのは大変だと感じる人もいるはずだ。しかし、税金のおかげで生活ができていっているという人も世の中にはいる。大変な思いで納めている税金は、困っている人達や、日本の国のために使ってもらいたいと思った。社会人になれば、納税の義務を負うことになるので、今まで助けられた分、自分も誰かの助けになれるようにしっかりと働いて、義務を果たして生活できているのだなと感じました。

橋などを作るため、そして作った建物などを維持するために税金が使われています。また、私たちがいきなり具合が悪くなったとき、身近な所で火災などが起きたときなどに一一九番通報すれば一日中いつでもどこにでも救急車が来てくれます。このような公共サービスにも税金が使われています。私たちにとって一一九番通報をしたら救急車が来てくれるのはあたりまえですが、世界中には税金が存在しない国があります。そのような国では消費税も直接税もなく多くのお金を手にすることができませんが、もし火災などが起きたら自分でお金を払い、火事を消したり犯人を逮捕してもらったりすることになります。それに、日本では義務教育の教育費が税金でまかなわれていますが、税金が存在しない国ではみんながお金を払わなければ、授業をしないし、そもそも学校自体が建設されないことになりま

す。このような国があるというところを知った上で私の情報を考えると、とてもいい状態

で生活できているのだなと感じました。

実際に、私たちが住む仙北市では市税や国から交付されている地方交付税などを合わせて約一六七億円のお金が入ってきています。そのうち、主に子供からお年寄りまでの人々の生活を支えるためのお金である民生費と主に小学校から中学校までの学生の学校生活を豊かにするための教育費などに約三分の一もの税金が使われています。つまり、私たちの勉強や成長のために仙北市の三分の一のお金が使われているのです。

私は今まで、税金は私たちの生活からはほど遠い所で国のために使われているのだと思っていました。しかし、今回税について調べてみて、税は私たちの生活を豊かにするために使われているのだと分かりました。もし、私が「税金って何？」と聞かれたときには自信をもって答えられると思います。この作文を通して税について知ることができたのでよかったです。

最優秀賞以外の入選者は次のとおりです。

税

関する習字

仙北市納税貯蓄組合連合会が主催し、小学生を対象に募集していた「税に関する習字」で、戸澤明寿さん（角館小6年）の作品が最優秀賞を受賞しました。



『税に関する習字』で、最優秀賞に輝いた戸澤明寿さん。

- 【金賞】▼はし本悠晴（西明寺小2年）▼西宮理央（角館小4年）▼猪本真央（松木内小6年）
- 【銀賞】▼山口海嘉（神代小2年）▼佐々木棟旺（西明寺小4年）▼佐々木祐奈（中川小5年）
- 【銅賞】▼田口らな（角館小1年）▼田中絢菜（角館小3年）▼福岡玲美（西明寺小6年）